

2025(令和7)年 1月29(水) 145024号(通巻)

メタル情報ネット

〒530-0043
大阪市北区天満2丁目12番3

電話: 06-6353-7831

FAX: 06-6353-7832

E-mail: info@metalnet.jp

購読料(税込)	外電配送料(税込)
79,200円(12か月)	92,400円(12か月)
39,600円(6か月)	46,200円(6か月)
19,800円(3か月)	23,100円(3か月)



日刊

Metal Journal
メタルジャーナル

銅建値は4万円引き下げの144万円

1月の月内建値平均は145万9,400円

JX金属は28日、電気銅建値を4万円引き下げの144万円にすると発表、同日より実施した。2025年1月の月内建値平均は145万9,400円。28日に入電した直近のLME銅相場前場売値が9,051.00ドル。28日の東京市場の米ドルTTSレートは156.13円。この値で換算した採算価格は、141万3,100円。建値と採算価格から見た諸掛りは2万6,900円となる。直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改定日)。

2024年

8月… 1420(1) 1360(5) 1320(7) 1360(13) 1390(19)
1360(21) 1370(27) 平均1365.0

9月… 1390(2) 1340(4) 1310(9) 1330(12) 1350(17)
1370(19) 1400(24) 1450(26) 平均1367.3

10月… 1450(1) 1510(3) 1500(8) 1470(10) 1450(16)
14700(21) 1480(24) 1490(29) 平均1476.6

11月… 1480(1) 1510(6) 1470(11) 1440(13) 1420(18)
1440(20) 1410(25) 平均1448.4

12月… 1390(2) 1400(5) 1430(10) 1420(13) 1430(19)
1440(24) 平均1419.4

2025年

1月… 1430(6) 1450(8) 1470(10) 1480(22) 1440(28) 平均1459.4

METALNET.JP

黄銅削粉買値は35円
引き下げの1,018円

関西の黄銅棒大手メーカー日本伸銅は28日、黄銅削粉買35円引き下げ1,018円と発表した。

今月5回目の改定。2025年1月の月内買値平均は1,036.3円。



亜鉛建値1万8,000円引き下げ

48万7,000円

1月の月内建値平均は50万4,100円

三井金属鉱業は28日、電気亜鉛建値を1万8,000円引き下げ48万7,000円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は50万4,100円。

28日に入電した直近のLME亜鉛相場前場売値は2,791.00ドル。28日の東京市場のドルTTSレートは156.13円。この値で換算した採算価格は、43万5,700円。建値と採算価格から見た諸掛りは5万1,300円。

直近6か月の建値推移は次の通り(円/kg、カッコ改訂日)。

2024年

8月… 454(1) 430(6) 439(9) 463(19) 469(22)
478(27) 平均455.8

9月… 475(2) 450(5) 436(10) 457(13) 463(19)
490(25) 平均463.5

10月… 496(1) 514(4) 511(10) 517(16) 532(21)
559(28) 平均523.8

11月… 523(1) 517(6) 514(13) 523(18) 526(26) 平均521.0

12月… 526(2) 523(5) 529(10) 526(13) 523(18)

535(24)

平均527.2

2025年

1月… 511(6) 502(9) 511(15) 514(20) 505(23)

487(28)

平均504.1

KYOWA

関東・関西に2箇所ある生産拠点の強み
電線のことなら協和電線工業にお任せください



協和電線工業株式会社

KYOWA ELECTRIC WIRE INDUSTRY CO., LTD.

本社・本社工場 〒581-0026 大阪府八尾市曙町1丁目7番地
TEL (072)991-0818(代) FAX (072)991-4470
千葉工場 〒289-0114 千葉県成田市成井925番地





鉛建値は3,000円引き下げ 36万3,000円 1月の月内平均は36万4,700円

三菱マテリアルは28日、電気鉛建値を3,000円引き下げの36万3,000円にすると発表、同日より実施した。1月の月内建値平均は36万4,700円。

28日に入電した直近のLME鉛相場前場売値は1,913.00ドル。28日の東京市場の米ドルTTSレートは156.13円。この値で換算した採算価格は、29万8,600円。建値と採算価格から見た諸掛りは6万4,400円となる。

直近6か月の建値推移は次の通り(キロ当たり円、カッコ内は改訂日)。

2024年

8月…	375(1)	342(7)	360(19)	366(27)	平均360.7
9月…	363(2)	345(6)	348(13)	351(24)	平均351.2
10月…	360(1)	375(7)	366(15)	372(24)	平均368.6
11月…	369(1)	363(18)	369(25)		平均367.5
12月…	372(2)	375(6)	366(13)	369(23)	平均370.2

2025年

1月…	363(6)	366(10)	363(28)		平均364.7
-----	--------	---------	---------	--	---------



メキシコ：米USAC、Maderoアンチモン製錬所の再稼働に向け修繕を計画

23日付けの報道によれば、United States Antimony Corporation (以下、USAC) はCoahuila州に保有するMaderoアンチモン製錬所の再稼働を計画しており、現状が次の通り報告された。

同社は1月中旬にMadero製錬所にて運転状況と改善項目の評価を実施。同製錬所は大型炉3基と小型炉14基を有し、このうち少なくとも6基が今後30日間に亘って修理および改善が行われる予定で、作業項目にはエアーコンプレッサー、換気システム、傾斜炉等の修理・交換が含まれる。投資額は1mUS\$未満と試算され、初期計画による鉱石処理量は約100t/日とされている。

Madero製錬所は、USACが以前メキシコに保有していた鉱山からのアンチモン原料鉱石の供給が不足したことから、2024年3月に閉鎖されていた。

その後同社は2024年12月に豪州およびタイの2

社との間でアンチモン鉱石の購入契約を結んだことを発表している。両国からの鉱石は3月にManzanillo港に到着する見込み。



鉛滓・鉛管板屑

株式会社 國樹商店

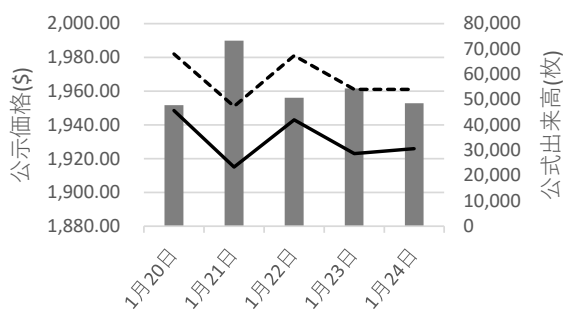
〒556-0011 本社 大阪市浪速区難波中 1-16-8
電話 06-6649-0045 代表

〒556-0011 工場 大阪市浪速区稲荷 1-11-5
電話 06-6561-7331~2

✓ LME公式値週間推移

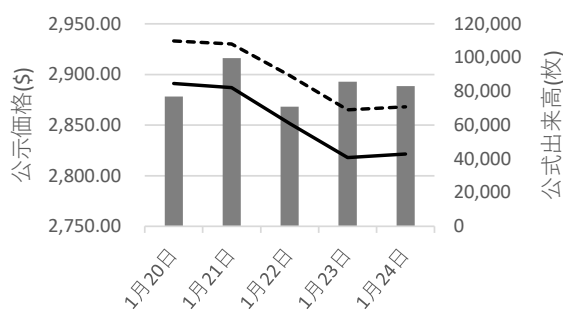
1月20日～1月24日(現地)

LME鉛



■ 出来高 — 直物 - - - 先物

LME亜鉛SHG



■ 出来高 — 直物 - - - 先物

JOGMEC 金属資源レポート

金価格の動向と金利について⑤

影響する経済指標との関係を概観

5. 直近の金価格の動向

直近では、金価格と実質金利における負の相関性という過去の経験則が崩れてきている。

図10を見ると、2022年ごろまで概ね金価格は実質金利と負の相関関係にあるという経験則に従ってきたが、一転2022年後半になると金価格と実質金利がともに上昇するという現象が起きている。こ

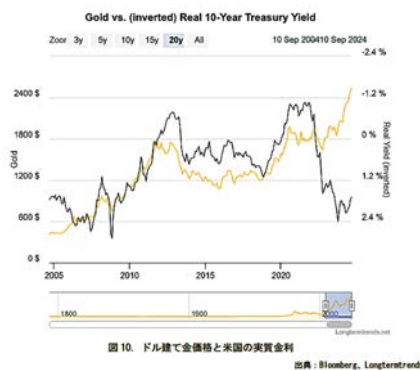


図10. ドル建て金価格と米国の実質金利
出典：Bloomberg, Longterrends

れは新型コロナウイルス感染拡大による経済影響を緩和するための国際的な協調金融緩和や、その後のインフレ抑制のための協調利上げの影響を強く受けた結果であると考えられる。

2020年の新型コロナウイルス感染拡大によって国際的な人やモノの往来が絶たれた結果として、各国が意図せず極狭い経済圏内での経済活動に留まる一時的なブロック経済のような状況になったことから世界経済は大きく落ち込んだ。経済活動の支援のため、各国の中央政府は財政緩和を決定し、中央銀行が発行された国債を引き受けることで金利が低下し、その結果として、過剰流動性相場が形成された。各国政府の経済支援により2021年には新型コロナウイルスの感染拡大は収束にむかったものの、2020年の第45代Donald John Trump米国大統領および2021年の第46代Joseph Robinette Biden Jr.米国大統領の現金給付が主となり、さらに急激な実需の回復や労働環境の変化、人件費の高騰も相まってインフレが進んだ。このインフレについて、

期待インフレ率>名目金利

となったことで実質金利はマイナスとなり、従来の経験則に従って金価格は急騰した。

ここまでは実質金利と金価格はある程度逆相関関係を保っていたが、FRBが米連邦公開市場委員会(Federal Open Market Committee、FOMC)が、2022年3月16日にインフレを抑制するための利上げを決定して以降、その経験則に綻びが見られ始めた。米国でCPIなどの経済指標が、歴史的に高いインフレ率を示兆する中、FRBはこれを抑制しようと歴史的にも大幅な利上げをさらに敢行した。その後、さらに

CPIの高止まりが観測されたほか、同じく景気先行指数である新規失業保険申請件数は低位で推移した

ことから、FRBが一層の追加利上げに踏み切るという見方が強まり、実質金利は急速に上昇したものの、同年に起きたロシアのウクライナ侵攻、米中対立の激化、不安定な中東情勢などの各所での地政学リスクの懸念や世界規模のインフレ継続懸念によってか金価格は価格依然高い水準での取引となっている。

こうした複合的な特殊要因を背景に、各国の中央銀行が継続して積極的な金購入を行ったことも従来の経験則に反して米国が高金利環境にあるにも関わらず金価格が上昇した要因だと思われる。

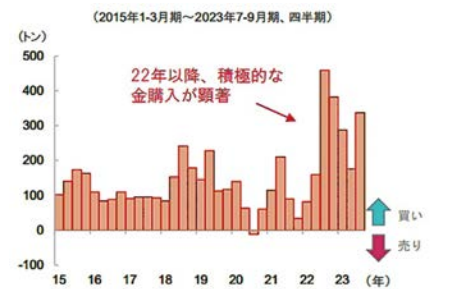


図11. 世界の中央銀行による金購入量

出典：三井住友銀行

おわりに

上記のとおり金価格は、インフレと米10年物国債の実質金利の動向に左右されるといわれてきた。従来はインフレ率が小さくその影響を無視することができたため、一般的に米10年国債の実質金利と負の相関関係を持つと見られてきたが、2022年は地政学リスクや世界経済不確実性によりインフレが加速し、過去の経験則が当てはまらない年となった。

2023年以降は、インフレが落ち着きつつあることで再びインフレの影響が小さくなり、実質金利との負の相関関係を取り戻しつつあるが、インフレや実質金利の影響を考えると未だ金価格は高止まりしており、先の読めない展開が続いている。2024年9月18日、FRBは50ベースポイント(Basis Points)の利下げを決定した。これを受けた直後、国債価格は下落し、金属価格はおおむね上昇、主要株式指数は上昇、米ドル円相場は円高に振れた。経験則に則れば、利下げ時には貴金属価格は上昇傾向にあるものの、今回は金価格が先行してすでに大幅に上昇しているくらいがあり、CPIの発表によっても波乱が予想される。さらに中央銀行の金保有量、すなわち金の“需給バランス”についても従来とは異なる動きがあり、今後、こういった経済・金融統計に金価格が影響を受けていくかという点については著者ら自身も関心を持っている。この点についてのさらなる知見が得られれば、産業的な需給バランスの影響を金よりも受けやすい貴金属である白金族(PGM)や銀、需給バランスの影響が大きいと思われる銅その他の金属コモディティについても経済・金融的側面からの解析が可能となると期待される。

(おわり)

故銅市況

28日朝入電の海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が前営業日の921800ドルより16700ドル安の905100ドル。直物の終値は、前営業日の915625ドルより18419ドル安の897206ドル。3か月物の前場売値は、前営業日の933400ドルより14900ドル安の918500ドル。3か月物の終値は、前営業日の927600ドルより18100ドル安の909500ドル。COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場3月限は、前営業日の43210セントより895セント安の42315セント。SHFE（上海期貨交易所）の銅相場3月限は、前営業日の7万5440元より110元高の7万5550元。

28日の東京為替市場TTSレートは、前日の15660円より047円の円高ドル安、1ドル=15613円。28日に入電した直近のLME銅相場直物前場売値は905100ドル。この値と28日の東京外国為替市場USドルTTSレートから計算した国内採算値は、前日の148万1000円より3万円安の145万1000円。この日、電気銅建値は144万円に引き下げられた。

故銅直納問屋筋の平均値頃感（単位は千円）

（1月28日更新）

直納問屋筋によるロット物（5トン前後）の平均的な値頃感は次の通り。

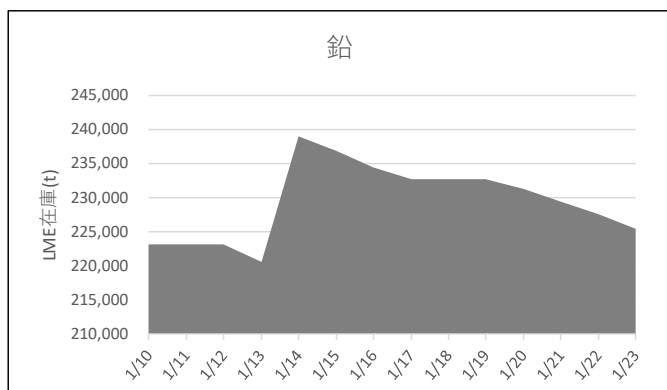
ピカ線が1040～1045、上銅新のうちタフピッチや無酸素銅などは1017～1022、並銅は971～976、込銅（高品位＝約97%）は961、セパは755～760。コーベルは要り用筋で731、それ以外は723ほど。黄銅削粉も同様に要り用筋709、それ以外696～701どころの値頃。並青銅鋳物削粉は818～823どころ。

小口市で中相場（1トン前後）では、ピカ線が1032～1037、上銅新くずが1009～1014、普通上銅が1005～1010、2号銅線が999～1004、並銅が963～968、込銅（94-97%）が953、込銅（90-93%）が949、下銅が940～945、セパが747～752、コーベルが718～723、黄銅棒地が700～705、黄銅削粉が687～691、黄銅ラジが589～594、交叉ラジが626～631、黄銅銅鋳物が672～677、送りが388～393、上青銅鋳物が824～829、並青銅鋳物が822～827、上青銅鋳物削粉が818～823、並青銅鋳物削粉が800～805どころ。



LME認定倉庫在庫量推移

1月10日～1月23日（現地）



アルミ二次合金メーカー買値実勢値

（1トン程度・置場・現金・キロ当たり円）

関東地区（1月前半）

2S=248円～269円、63S=234円～284円、アルミホイール(1P)=250円～264円、ビス付サッシ=138円～149円、エンジンコロ=153円～155円、込合金(機械鋳物)=146円～154円、缶プレス(ソフト)=135円～147円。

関西地区（1月前半）

2S=2S=268円～278円、63S=265円～279円、印刷版=265円～267円、アルミホイール(1P)=280円～301円、ベースメタル=177円～155円、機械鋳物=167円～168円、ダライ粉=169円～199円、ビス付サッシ=167円～189円、缶プレス=175円～177円。

為替動向

27日、ロンドン外国為替市場のユーロは対ドルで小幅ながら下落。16時、前週末と比べ00020ドルのユーロ安ドル高、1ユーロ=10490ドル～10500ドルで推移した。今週発表を控える米国の政策金利は据え置かれる公算が強く、一方ユーロ圏の利下げ観測は根強い。ユーロ売りドル買いが優勢だった。ただ、この日発表されたドイツの企業景況感指数は市場予想を上回りユーロを下支えた。英ポンドも対ドルで下落。16時、前週末と比べ00010ドルのポンド安ドル高、1ポンド=12470ドル～12480ドルで推移した。

27日のニューヨーク外国為替市場で円相場は3営業日の続伸となった。前週末と比べ150円の円高ドル安、1ドル=15445円～15455円で取引を終えた。中国企業が開発した低コストAIが米国産業の脅威になるとして欧米の株式市場でハイテク株を中心に売りが広がった。

28日午後の東京外国為替市場で円相場は伸び悩んだ。14時、前日17時と比べ010円の円高ドル安、1ドル=15576円～15578円で推移した。米国のトランプ大統領が関税強化の姿勢を改めて示したことでインフレの再燃が懸念され米国の長期金利は低下が一服、円売りドル買いが進んだ。

アルミニウム屑・銅・真鍮・ステンレス
各種非鉄金属屑

株式会社 原田商店

代表取締役 原田靖章

〒547-0002 大阪市平野区加美東6-14-30

TEL 06-6793-8128 FAX 06-6793-8128



▶LME銅相場は反落 直物終値は8,972.06ドル ▶COMEX銅相場は続落 SHFE銅相場は続伸
▶LME非鉄相場は総じて軟調 直物終値は亜鉛2,791.19ドル、アルミ2,592.59ドル

28日朝入電した海外相場は、LME（ロンドン金属取引所）の銅相場で、直物の前場売値が、25日入電の9,218.00ドルより167.00ドル安の9,051.00ドル。反落して1.81%安。この週1.81%の下落。1月に入って3.96%の上伸。3か月物の前場売値も、25日入電の9,334.00ドルより149.00ドル安の9,185.00ドル。反発して1.60%安。この週1.60%の下落。1月に入って4.12%の上伸。LME公認倉庫の現地24日銅在庫は、前日の25万7,625トンより1,800トン減の25万5,825トン。

COMEX（ニューヨーク商品取引所）の銅相場1月限は、25日入電の429.00セントより8.65セント安の420.35セント。2営業日の続落で2.23%安。この週2.02%の下落。1月に入って5.46%の上伸。2月限も25日入電の429.65セントより8.85セント安の420.80セント。2営業日の続落で2.26%安。この週2.06%の下落。1月に入って5.02%の上伸。

SHFE(上海期貨交易所)の銅相場2月限は、25日入電の7万5,310元より90元高の7万5,400元。2営業日の続伸で0.52%高。この週0.12%の上伸。1月に入って2.17%の上伸。3月限も、25日入電の7万5,440元より110元高の7万5,550元。2営業日の続伸で0.47%高。この週0.15%の上伸。1月に入って2.37%の上伸。

錫も反落

LME錫相場の前場売値は、直物が、25日入電の3万0,125.00ドルより125.00ドル安の3万0,000.00ドル。反落して0.41%安。この週0.41%の下落。1月に入って3.81%の上伸。3か月物の前場売値も、25日入電の3万0,160.00ドルより10.00ドル安の3万0,150.00ドル。反落して0.03%安。この週0.03%の下落。1月に入って3.43%の上伸。LME公認倉庫の現地24日錫在庫は、前日の4,565トンより125トン減の4,440トン。

鉛は下落

LME鉛相場の前場売値は、直物が、25日入電の1,926.00ドルより13.00ドル安の1,913.00ドル。反落して0.67%安。この週0.67%の下落。1月に入って0.44%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の1,961.00ドルより8.00ドル安の1,953.00ドル。0.41%の下落。この週0.41%の下落。1月Aに入って0.20%の下落。LME公認倉庫の現地24日鉛在庫は、前日の22万5,475トンより725トン減の22万4,750トン。

亜鉛は反落

LME亜鉛相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,821.50ドルより30.50ドル安の2,791.00ドル。反落して1.08%安。この週1.08%の下落。1月に入って6.15%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電の2,868.00ドルより29.00ドル安の2,839.00ドル。反落して1.01%安。この週1.01%の下落。1月に入って5.24%の下落。LME公認倉庫の現地24日亜鉛在庫は、前日の18万8,425トンより1,775トン減の18万6,650トン。

アルミも反落 アルミ合金はまちまち 北米特殊は横ばい

LMEアルミ相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,640.00ドルより23.50ドル安の2,616.50ドル。反落して0.89%安。この週0.89%の下落。1月に入って3.97%の上伸。3か月物の前場売値も、25日入電の2,644.50ドルより23.00ドル高の2,621.50ドル。反落して0.87%安。この週0.87%の下落。1月に入って3.19%の上伸。LME公認倉庫の現地24日アルミ在庫は、前日の59万5,175トンより2,550トン減の59万2,625トン。

LMEアルミ合金相場の前場売値は、直物が、25日入電の2,169.00ドルより1.00ドル安の2,168.00ドル。6営業日の続落で0.28%安。この週0.05%の下落。1月に入って3.86%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電より横ばいの2,050.00ドル。この週横ばい。1月に入って9.09%の下落。

LME北米特殊アルミ合金（NASAAC）相場の前場売値は、25日入電より横ばいの2,400.00ドル。この週横ばい。1月に入って2.04%の下落。3か月物の前場売値も、25日入電より横ばいの2,400.00ドル。この週横ばい。1月に入って2.04%の下落。

ニッケルは反発

LMEニッケル相場の前場売値は、直物が、25日入電の1万5,470.00ドルより355.00ドル高の1万5,505.00ドル。4営業日ぶりに反発して0.23%高。この週0.23%の上伸。1月に入って2.68%の上伸。3か月物の前場売値も、25日入電の1万5,665.00ドルより95.00ドル高の1万5,760.00ドル。4営業日ぶりに反発して0.61%高。この週0.61%の上伸。1月に入って2.94%の上伸。LME公認倉庫の現地24日ニッケル在庫は、前日入電の17万3,808トンより36トン減の17万3,772トン。

LME公示価格(US\$)／1月27日

		銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	アルミ合金	北米特殊アルミ合金	ニッケル
直物	公示価格	9,051.00	30,000.00	1,913.00	2,791.00	2,616.50	2,168.00	2,400.00	15,505.00
	前営業日比	▲ 167.00	▲ 125.00	▲ 13.00	▲ 30.50	▲ 23.50	▲ 1.00	0.00	35.00
先物	公示価格	9,185.00	30,150.00	1,953.00	2,839.00	2,621.50	2,050.00	2,400.00	15,760.00
	前営業日比	▲ 149.00	▲ 10.00	▲ 8.00	▲ 29.00	▲ 23.00	0.00	0.00	95.00

海外非鉄金属相場

(1月28日 入電・現地 1月27日)

1 ロット＝銅、鉛、亜鉛、アルミは25トン
錫5トン、アルミ合金20トン、ニッケル6トン
セツルメント＝現物・前場・売

	前場買値	前場売値	終値	出来高
銅 A G				
現 物	9,050.00	9,051.00	8,972.06	
前日比	▲ 167.00	▲ 167.00	▲ 184.19	
先 物	9,180.00	9,185.00	9,095.00	126,962
前日比	▲ 152.00	▲ 149.00	▲ 181.00	▲ 5,658
錫 H G				
現 物	29,975.00	30,000.00	29,459.00	
前日比	▲ 125.00	▲ 125.00	▲ 535.99	
先 物	30,100.00	30,150.00	29,643.00	4,905
前日比	▲ 50.00	▲ 10.00	▲ 513.00	146
鉛				
現 物	1,912.50	1,913.00	1,911.12	
前日比	▲ 12.50	▲ 13.00	9.49	
先 物	1,951.00	1,953.00	1,949.00	45,439
前日比	▲ 8.00	▲ 8.00	10.00	4,262
亜鉛 S H G				
現 物	2,790.50	2,791.00	2,791.19	
前日比	▲ 30.50	▲ 30.50	8.83	
先 物	2,838.00	2,839.00	2,839.00	87,191
前日比	▲ 29.00	▲ 29.00	11.50	14,151
アルミ H G				
現 物	2,616.00	2,616.50	2,592.59	
前日比	▲ 22.00	▲ 23.50	▲ 41.08	
先 物	2,620.50	2,621.50	2,602.50	141,782
前日比	▲ 23.50	▲ 23.00	▲ 38.50	14,151
アルミ合金				
現 物	2,158.00	2,168.00	2,168.00	
前日比	▲ 1.00	▲ 1.00	▲ 1.00	
先 物	2,040.00	2,050.00	2,050.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0
北米特殊アルミ合金				
現 物	2,390.00	2,400.00	2,400.00	
前日比	0.00	0.00	0.00	
先 物	2,390.00	2,400.00	2,400.00	0
前日比	0.00	0.00	0.00	0
ニッケル				
現 物	15,500.00	15,505.00	15,341.34	
前日比	35.00	35.00	▲ 120.75	
先 物	15,750.00	15,760.00	15,560.00	46,977
前日比	90.00	95.00	▲ 108.00	▲ 4,722

N Y コメックス相場

出来高：1 ロットは12.5ショート・トン、銅はポンド当たりセント
金・プラチナ・パラジウムはオンス当たりドル、銀はオンス当たりセント

	銅HG	金	銀	プラチナ	パラジウム
1月限	420.35	2737.5	3025.4	946.9	963.60
2月限	420.80	2738.4	3028.3	948.2	967.60
3月限	423.15	2752.4	3041.4	954.1	973.00
4月限	425.65	2766.2	-	960.1	-
5月限	427.65	-	3073.7	-	-
前 日 比	▲ 8.65	▲ 39.8	▲ 76.9	▲ 10.7	▲ 37.60
出 来 高	64,282	311,951	53,699	19,901	5,476

採算価格 フレート諸チャージ込み入荷ベース(上海は前日の元・円レートで換算)

為替相場	LME (円ベース/キロ)						COMEX	上海			
ドル・円	銅	錫	鉛	亜鉛	アルミ	ニッケル	銅	銅	アルミ	亜鉛	鉛
T T S	9051	30000	1913	2791	2617	15505	420	75400	20205	23615	16750
156.13	1455	4884	336	476	429	2621	1494	1630	437	511	362
-0.47	▲ 31	▲ 34	▲ 3	▲ 6	▲ 5	▲ 1	▲ 34	▲ 8	▲ 3	▲ 8	▲ 2

フリー・マーケット

■米国生産者価格(地金)

銀(セント/オンス) EH社	3040.0	(▲ 60.0)
銀(セント/オンス) HH社	2991.0	(▲ 79.6)

■N Y 相場

取引業者銅(セント/ポンド)	-	-	-
2号銅線くず(セント/ポンド)	-	-	-

■ロンドン相場(ドル)

金(オンス)	2742.40	(▲ 34.40)
アンチモン99.65%(トン)	39500	— 40000
ビスマス99.9%(ポンド)	6.09	— 6.38
カドミウム99.99%(ポンド)	2.30	— 2.50
インジウム99.99%(キロ)	367.50	— 400.00
セレンウム99.5%(ポンド)	14.50	— 15.00
スポンジチタン99.5%(キロ)	12.00	— 13.60
フェロモリブデン欧州産65%(キロ)	52.25	— 52.75
コバルトカソード99.8%(ポンド)	10.00	— 12.00
マグネシウム中国産99.9%(トン)	3450	— 3550
タングステンAPT(純分10キロ)	390.0	— 395.0
タンタル鉱石30-35%(ポンド)	80	— 84

■K L T M 錫 (MYR/KG、出来高トン)

	(27日)	(28日)
相 場	-	-
出来高	-	-
ドル建て価格	-	-
O D レート	3.7600	3.7600
M \$ / U S \$ レート	4.3758	4.3929
採算円/キロ	-	-
US\$採算円/キロ	-	-

■L M E 在庫(トン)

	在 庫	増 減
(1/24現在)	銅 255,825	▲ 1,425
	錫 4,440	▲ 5
	鉛 224,750	▲ 2,025
	亜鉛 186,650	▲ 2,700
	アルミ 592,625	▲ 2,500
	アルミ合金 1,600	-
	北米特殊アルミ合金 220	-
	ニッケル 173,772	744

■上海在庫(トン)

	在 庫	増 減
(1/24 現在)	銅 98,049	9,253
	アルミ 176,369	▲ 2,105
	亜鉛 20,499	▲ 541
	鉛 39,377	▲ 4,126
	ニッケル 36,049	722

■LMEプレマーケット(ドル)

	先物気配			
(1/28)	銅 9,066.0	-	9,067.5	
(5:00PM現地)	錫 29,510.0	-	29,645.0	
	鉛 1,947.0	-	1,949.5	
	亜鉛 2,832.0	-	2,834.0	
	アルミ 2,599.5	-	2,601.0	
	ニッケル 15,615.0	-	15,635.0	

■上海相場 トン当たり元、1ロット=5トン・増値税込

	銅	アルミ	亜鉛	鉛	ニッケル
2月限	75400	20205	23615	16750	123790
3月限	75550	20245	23635	16705	124070
前 日 比	90	▲ 35	▲ 185	▲ 25	0
出 来 高	13063	8105	9136	2416	6808

※28日のKLTMは入電がありません。

非鉄金属製品相場

(1月28日調べ)

(キロ当たり) ◎上げ ◆下げ

伸銅品	大阪	東京	鉛亜鉛製品	大阪	東京	電線 (現場納め 定尺 関西地区 大口～小口)	
銅小板2.0ミリ	◆ 1790	1820	亜鉛板0.3×3×7	630	630	V V F	
建築用0.3ミリ	◆ 1840	1870	印刷用亜鉛板トッパン用	720	720	2C×1.6	64～66
銅大板2×1×2	◆ 1920	2020	給水管13ミリ	245	245	2C×2.0	112～115
銅管(ベース)	◆ 1850	2020	鉛板1.5ミリ	575	575	3C×1.6	117～120
水道用管(m当たり)13ミリ	◆ 1820	1990	鉛線3ミリ	405	405	3C×2.0	166～169
銅棒25ミリ	◆ 1700	1790	軽圧品	大阪	東京	I V	
銅条1.5×100	◆ 1755	1835	アルミ箔0.007ミリ	1160	1175	1.6mm	38.4～40.8
銅線0.9ミリ	◆ 1780	1850	〃 小板1ミリ	795	805	5.5sq	106～112
銅帯6×50	◆ 1660	1790	〃 大板1ミリ	775	795	14sq	264～281
銅平角線	◆ 1980	2020	〃 5052板	835	845	CV-T	
黄銅小板2.0ミリ	◆ 1460	1495	〃 6061板	1360	1375	600V 3C×38	2024～2151
〃 0.3ミリ	◆ 1490	1525	〃 2017板	1290	1405	600V 3C×60	3132～3330
黄銅大板2×1×2	◆ 1610	1675	〃 線3ミリ	775	790	600V 3C×100	5251～5582
黄銅管	◆ 1940	2065	〃 快削棒50ミリ	995	1010	6kV 3C×38	3179～3367
復水器用黄銅管	◆ 1910	2035	〃 合金棒50ミリ(17S)	980	990	6kV 3C×60	4496～4762
黄銅棒快削25ミリ	◆ 1200	◆ 1275	〃 合金棒50ミリ(56S)	935	950	CVV (関西～関東)	
六角棒	◆ 1230	◆ 1305	貴金属(一般小口向け)		3C×2	149～153	
四角棒	◆ 1260	◆ 1335	白金(グラム)	◆ 5272	4C×2	200～205	
鍛造用	◆ 1240	◆ 1315	パラジウム(グラム)	◆ 5489	6C×2	287～294	
ネーバル	◆ 1340	◆ 1415	金(グラム)	◆ 15086	7C×2	329～337	
高力	◆ 1340	◆ 1415	銀(キログラム)	◆ 169290	合金鉄 10月輸入単価 (CIF)		
黄銅線6ミリ	◆ 1645	1675	レアメタル輸入価格 10月通関 (CIF)		フェロマンガ2%以上炭素含有	201	
黄銅平角線ロール仕上	◆ 1845	1885	金属ケイ素(99.99%未満)	316	〃 その他	199	
黄銅条1.5×100	◆ 1455	1510	モリブデン酸化物	5295	フェロシリコン55%以上	239	
リン青銅板一般用1.0ミリ	2330	2320	タンタル	92088	フェロクロム4%以上炭素含有	263	
〃 バネ用0.3ミリ	2530	2530	マグネシウム	399	フェロモリブデン純分60%以上	5325	
リン青銅棒25ミリ	2440	2450	コバルト	4338	フェロバナジウム	3063	
リン青銅線3ミリ	2790	2800	インジウム	48015	フェロニッケル33%未満	482.5	
洋白板一般用1.0ミリ	3140	3290					
〃 バネ用1.0ミリ	3210	3380					

減 摩 合 金 1月16日改定

(500kg以上、大口価格)

1種	5965
2種	5945
3種	5885
4種	5305
5種	4480
7種	2320
8種	2255
9種	1730

銅 合 金 地 金 1月6日発表

(標準価格)		大阪
BC 1種	1445	
2種	1820	
3種	1910	
6種	1610	
7種	1700	
YBSC 3種	1285	
LBC 3種	1835	
PBC 2種	1935	



非鉄金属材料相場

山元建値	電気銅	1440(28)	金	13,743(28)
() 実施日	電気鉛	363(28)	銀	152,510(28)
	電気亜鉛	487(28)	錫(99.99%)	6,200(10)

キロ当たり円			◎上げ ◆下げ		(1月28日調べ)		インジウム 大口~小口(99.99%)		55,000 ~ 63,000(1)					
非鉄原料 (炉前材)			大 阪 仲間相場		東 京 仲間相場		地 金		大 阪 仲間相場		東 京 仲間相場			
1トン以上外税持込							高値		安値		高値		安値	
1 号 銅 線	◆1306	◆1306	電 気 銅	◆1399	◆1394	◆1401	◆1396							
2 号 銅 線	◆1264	—	電 気 亜 鉛	◆456	◆450	◆456	◆450							
上 銅 (新 切)	◆1277	◆1273	蒸 留 亜 鉛	◆444	◆438	◆444	◆438							
雑 ナ ゲ ッ ト	◆1107	◆1106	再生ダイカスト亜鉛2種	◆384	◆378	◆384	◆378							
並 銅	◆1219	◆1204	再 生 亜 鉛 (98%)	◆339	◆333	◆339	◆333							
下 銅	◆1200	◆1175	電 気 鉛	◆344	◆341	◆343	◆340							
銅 削 粉	◆1180	◆1175	再 生 鉛 1 号	◆325	◆315	◆326	◆321							
銅 さ い (30%)	25	25	再 生 鉛 3 号	◆330	◆328	◆331	◆327							
新 切 黄 銅 セ パ	◆949	◆960	錫 1 号	4900	4850	4900	4850							
コ ー ペ ル	◆913	◆916	ア ン チ モ ン	6000	5950	6000	5950							
黄 銅 棒 地	◆891	◆904	ニッケル(メッキ用)	2550	2500	2550	2500							
黄 銅 削 粉	◆885	◆899	コ バ ル ト	4500	4200	4500	4200							
並 黄 銅	◆850	◆831	セ レ ニ ウ ム	4200	4000	4200	4000							
黄 銅 ラ ジ エ タ ー	◆752	◆736	ビ ス マ ス	2000	1900	2000	1900							
交 叉 ラ ジ エ タ ー	◆798	◆782	カ ド ミ ウ ム	800	750	800	750							
黄 銅 鋳 物	◆855	—	マ グ ネ シ ウ ム 合 金	480	460	480	460							
山 送 り (55%)	500	—	アルミ地金 99.70 %	◆452	◆448	◆454	◆450							
上 青 銅 鋳 物	◆1035	—	アルミ二次地金 99 %	365	360	365	360							
並 青 銅 鋳 物	◆1033	◆1025	〃 90 %	340	335	340	335							
上 青 銅 鋳 物 削 粉	◆1028	—	アルミ二次合金ADC12	478	473	481	476							
並 青 銅 鋳 物 削 粉	◆1018	◆1009	鋳 物 用 C2BS	503	498	505	500							
新 切 リ ン 青 銅 (伸 銅)	—	◆1306	青 銅 合 金 地 金 3 種	◆1860	◆1850	◆1940	◆1930							
〃 (鋳 物)	◆1145	—	〃 6種	◆1580	◆1570	◆1630	◆1620							
リ ン 青 銅 削 粉	◆1063	◆1059	ハ ン ダ 錫 60 %	3645	3605	3665	3635							
新 切 洋 白 (電 子 材)	◆1083	◆1074	〃 50 %	3165	3115	3185	3155							
新 切 亜 鉛	◆269	◆269	〃 40 %	2745	2685	2700	2670							
ダ イ カ ス ト く ず	◆191	◆191	減 摩 合 金 2 種	5340	5310	5345	5315							
亜 鉛 ド ロ ス	◆170	◆180	〃 4 種	4625	4600	4630	4600							
上 鉛	206	204	〃 7 種	1765	1715	1765	1715							
電 池 素 鉛 ケ ー ス 込	87	87	ス テ ン レ ス ・ 特 金	18-8ステンレス 新切		65	65							
活 字 鉛	217	214		〃 ダライ粉		50	50							
新 切 ア ル ミ 1 級	317	320		高耐食ステンレスSUS316		230	230							
新 切 サ ッ シ 1 級	315	318		耐熱ステンレスSUS310		340	340							
新 切 合 金 1 級	308	303		13クローム 新切		28	29							
機 械 鋳 物 1 級	240	248		ハイス 9種		165	165							
ビ ス 付 サ ッ シ P	267	272												
合 金 削 粉 P	197	198												
込 ガ ラ P	160	161												
カ ン ・ バ ラ	252	245												



材料相場